

第 22 回日本痴呆学会学術集会プログラム抄録集

会長 松下正明

東京都立松沢病院・東京都精神医学総合研究所

開催日：平成 15 年 10 月 3 日（金） - 4 日（土）

会 場：大田区産業プラザ

目次

会場へのご案内	i
学会参加者へのお知らせ	iii
プログラム	vi
抄録	1
シンポジウム I	3
シンポジウム II	7
ミニシンポジウム	11
サテライトシンポジウム	17
ランチョンセミナー	20
一般演題（口演）	21
一般演題（ポスター）	43

第 22 回日本痴呆学会学術集会事務局

東京都精神医学総合研究所 老年期精神疾患研究部門

〒156-8585 東京都世田谷区上北沢 2-1-8

TEL & FAX: 03-3304-5715 e-mail: chihou22@prit.go.jp

大田区産業プラザ

〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20

TEL: 03-3733-6600 FAX: 03-3733-6425

（学術集会に関するお問い合わせは学術集会事務局にお願いします。）

会場へのご案内

交通

京浜急行線

京浜急行線蒲田駅東口より徒歩 4 分

「橋上の改札口」をご利用いただき、東口に降りて、右(川崎方面)に向い、空港線の踏切を渡って一つ目の信号の所(国道を渡った所)になります。

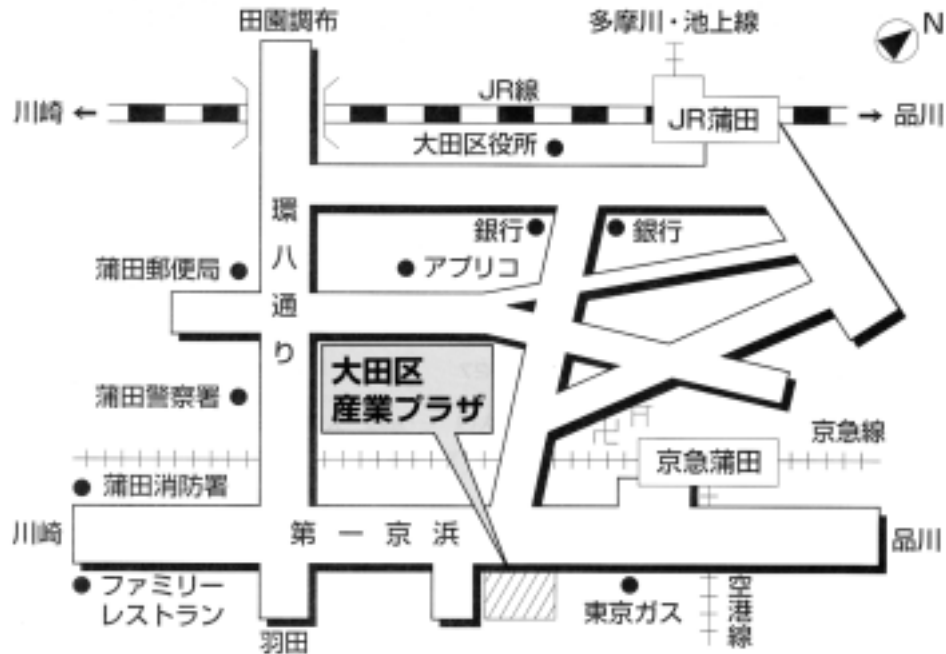
京浜急行線蒲田駅まで

- ・東京駅から 35 分
東京駅(JR山手線) 品川駅(京浜急行線) 京急蒲田駅
- ・羽田空港から 9 分
京浜急行空港線で京急蒲田まで 9 分(直通)
- ・成田空港から 1 時間 30 分
京成エアポート快特で京急蒲田まで 1 時間 30 分(直通)

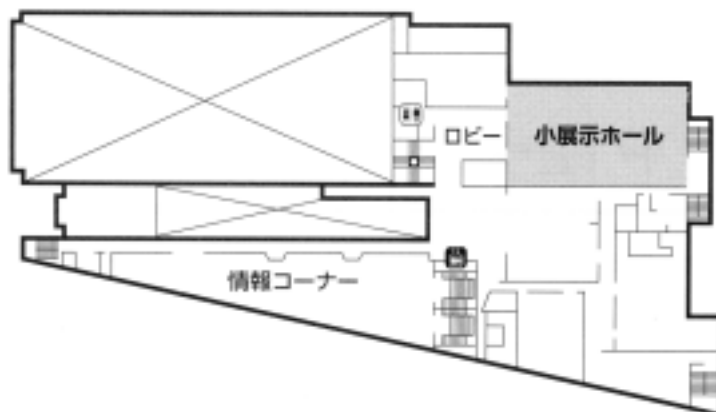
JR線

京浜東北線 蒲田駅より徒歩 12 分 (下の地図を参考にしてください。)

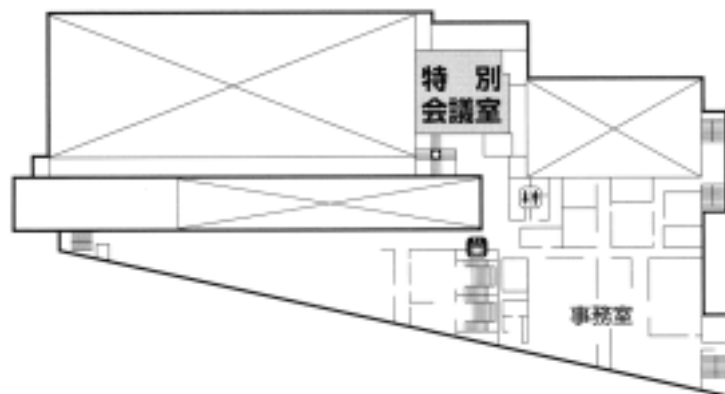
会場周辺地図



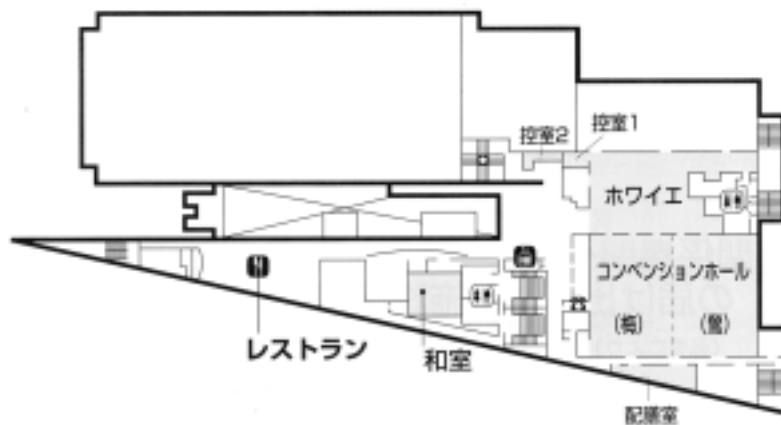
2F (小展示ホール：ポスター・情報交換会・懇親会)



3F (特別会議室：評議員会)



4F (コンベンションホール：受付・口演・総会・特別講演・シンポジウム・サテライトシンポジウム・ランチョンセミナー)



学会参加者へのお知らせ

1. 参加登録

参加登録は10月3日(金)、4日(土)とも、大田区産業プラザ4階コンベンションホール前にて、9時から17時までの間、受け付けます。

学会参加費は5,000円、懇親会費は2,000円です。釣り銭がいらぬようにお願いします。領収証付き参加証をお渡し致しますので、会場内では必ずお付け下さい。一般の方、企業の方、報道関係の方の参加も受け付けます。

2. 抄録集(痴呆学会誌 Dementia Japan Vol.17 No.2)

会場でも販売致しますが(1冊3,000円)、数に限りがございますので、会員の方は必ず御持参下さい。

3. あり方委員会

日時：平成15年10月2日(木)15時 - 16時
場所：大田区産業プラザ3階 特別会議室

4. 編集委員会

日時：平成15年10月2日(木)16時 - 18時
場所：大田区産業プラザ3階 特別会議室

5. 理事会

日時：平成15年10月2日(木)18時 - 20時
場所：大田区産業プラザ3階 特別会議室

6. 評議員会

日時：平成15年10月3日(金)12時30分 - 13時20分
場所：大田区産業プラザ3階 特別会議室

7. 総会

日時：平成15年10月3日(金)13時30分 - 14時00分
場所：大田区産業プラザ4階 コンベンションホール

8. 懇親会

10月4日(土)19時05分より、本学会の懇親会を行います。参加費は2,000円です。会場は大田区産業プラザ2階、小展示ホールです。

9. 演者へのお知らせ（口演）

9-1.口演時間 口演は一題につき7分、討論2分です。時間厳守してください。

9-2.口演スライド

一般演者、シンポジウム演者は発表の1時間前までに（朝の一般口演の方は ）スライドを（液晶プロジェクターご使用の方は ）4階コンベンションホール前のスライド受付にお持ちいただき、用意してあるホルダーにセットの上、試写を行ってください。

会場ではプロジェクター1台のみ使用可能です。口演後はスライド受付にてご自分のスライドをお受け取りください。

開場は午前9時00分です。3日（金）午前中の一般口演の方は、参加登録受付が混み合うことが予想されますので、先にスライドの受付を済ませてから参加登録を行ってください。

4日（土）午前中の一般口演の方は、できるだけ前日の夕方までに受付を済ませておいてください。3日（金）は17時30分まで受け付けています。

液晶プロジェクターのご使用は、あらかじめお申し込みいただいた方に限らせていただきます（8月中旬に学術集会事務局から各演者にお問い合わせしております）。WindowsおよびMacのPowerPointファイルを受け付けます。CD-R（ISO9660形式のデータCD-R）、またはUSBフラッシュメモリ（USBマス・ストレージクラス準拠のもの）にファイルを保存してお持ちいただき、スライド受付にご提出下さい。

10. 演者へのお知らせ（ポスター）

10-1.ポスター展示期間

10月3日（金）～10月4日（土）の2日間通して展示します。

ポスターは10月3日（金）午前9時00分から正午までの間に、ポスター会場の指定された場所に貼ってください。パネルは演題番号下二桁の数字順に設置されています。撤去は10月4日（土）のポスターセッションが終了した後、同日18時30分までに済ませてください。

10-2.ポスター掲示板サイズ

ヨコ90cm、タテ120cmです。演題名、所属、発表者名も各自ご用意ください。

10-3.ポスターセッション

演題番号がP1-xxの方は1日目（3日、金）、P2-xxの方は2日目（4日、土）の下記時刻（1時間）に、ご自分のポスターの前にお立ちになり、参加者との質疑応答を行ってください。

日時：10月3日（金）16時25分～17時25分（演題番号P1-xx）

10月4日（土）16時30分～17時30分（演題番号P2-xx）

場所：ポスター会場（大田区産業プラザ2階 小展示ホール）

11. 座長の先生方へ

スライド受付に15分前までに座長受付をお済ませのうえ、次座長席にて待機していただきますようお願いいたします。

12. 宿泊のご案内

JTBによる「宿泊のご案内」「宿泊申込書」が学会誌第17巻1号に掲載されていますので、それをご利用下さい。「宿泊申込書」は学会ホームページからのダウンロードも可能です。

10月2日(木)	10月3日(金)	10月4日(土)
<p>15:00 あり方委員会(特別会議室)</p> <p>16:00 学会誌編集委員会 (特別会議室)</p> <p>18:00 理事会(特別会議室)</p>	<p>9:00 開場</p> <p>9:30 会長挨拶</p> <p>9:35 ~ 10:29 一般口演 (コンベンションホール)</p> <p>10:35 ~ 12:25 シンポジウム I (コンベンションホール)</p> <p>12:30 ~ 13:20 評議員会(特別会議室)</p> <p>13:30 ~ 14:00 総会 (コンベンションホール)</p> <p>14:00 ~ 14:55 特別講演 (コンベンションホール)</p> <p>15:00 ~ 16:21 一般口演 (コンベンションホール)</p> <p>16:25 ~ 17:25 ポスター(小展示ホール)</p> <p>17:30 ~ 19:00 サテライトシンポジウム(共催) (コンベンションホール)</p> <p>19:05 ~ 20:30 情報交換会(共催) (小展示ホール)</p>	<p>9:00 開場</p> <p>9:20 ~ 10:14 一般口演 (コンベンションホール)</p> <p>10:20 ~ 12:10 シンポジウム II (コンベンションホール)</p> <p>12:30 ~ 13:25 ランチョンセミナー(共催) (コンベンションホール)</p> <p>13:40 ~ 16:22 一般口演 (コンベンションホール)</p> <p>16:30 ~ 17:30 ポスター(小展示ホール)</p> <p>17:35 ~ 18:50 ミニシンポジウム (コンベンションホール)</p> <p>18:55 会長挨拶</p> <p>19:05 ~ 20:30 懇親会(小展示ホール)</p>

企画プログラム一覧

10月3日(金) (コンベンションホール)

10:35 ~ 12:25

シンポジウム I 「変性疾患における神経細胞死」

座長：柳澤勝彦(国立療養所中部病院 長寿医療研究センター)

overview：池田研二(東京都精神医学総合研究所)

1) 「神経変性疾患における細胞死の意義」

山田光則(新潟大学脳研究所 病理学分野)

2) 「アルツハイマー病の神経変性過程における ER ストレスの関与について」

工藤 喬(大阪大学大学院医学系研究科 未来医療開発専攻ポストゲノム疾患解析学講座プロセシング異常疾患分野)

3) 「アルツハイマー病における酸化ストレスと神経細胞死」

布村明彦(旭川医科大学医学部 精神医学講座)

4) 「「かたち」が制御する神経細胞死：アミロスフェロイドとアルツハイマー病」

星 美奈子(戦略的創造研究推進事業「PRESTO」, 三菱化学生命科学研究所)

14:00 ~ 14:55

特別講演 「細胞、染色体、生命継承」

座長：松下正明(東京都立松沢病院)

講演：柳田充弘(京都大学大学院 生命科学研究科)

17:30 ~ 19:00

サテライトシンポジウム 「画像によるアルツハイマー病早期診断の試み」

共催：エーザイ株式会社・ファイザー株式会社

座長：福山秀直(京都大学高次脳機能総合研究センター)

松田博史(国立精神・神経センター武蔵病院 放射線診療部)

1) 「Amyloid-imaging in AD patients and healthy volunteers using a ¹¹C-labelled benzothiazol agent (PIB)」

Henry Engler (Uppsala University, PET Centre, Uppsala, Sweden)

2) 「脳アミロイド画像化用プローブの現状」

末元隆寛(ビーエフ研究所)

3) 「In vivo detection of glial activation as a measure of disease and adaptive change in the brain」

Richard B. Banati (University of Sydney, Australia & Imperial College, UK)

10月4日(土) (コンベンションホール)

10:20 ~ 12:10

シンポジウム II 「アルツハイマー病治療への基礎研究の寄与」

座長 & overview : 田平 武 (国立療養所中部病院 長寿医療研究センター)

1) 「脳 A β アミロイド - シス : 免疫療法の可能性」

東海林幹夫 (岡山大学大学院医歯学総合研究科 神経病態内科学)

2) 「NSAIDs の抗アルツハイマー病効果」

森原剛史 (University of California, Los Angeles, Dept. Medicine & Neurology)

3) 「セクレターゼ阻害によるアルツハイマー病治療 : 特に セクレターゼに注目して」

富田泰輔 (東京大学大学院薬学系研究科 臨床薬学教室)

4) 「神経細胞内コレステロールとアルツハイマー病 : スタチンによる治療の可能性」

柳澤勝彦 (国立療養所中部病院 長寿医療研究センター)

12:30 ~ 13:25

**ランチョンセミナー 「Novel approach to drug treatment of Alzheimer's disease;
nicotinic enhancement and neuroprotection」**

共催 : ヤンセンファーマ株式会社

座長 : 下濱 俊 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座臨床神経学)

講演 : Alfred Maelicke (Johannes-Gutenberg University Medical School, Mainz,
Germany)

17:35 ~ 18:50

ミニシンポジウム 「早期アルツハイマー病の臨床診断」

座長 : 森 悦朗 (神戸学院大学 人文学部)

1) 「アルツハイマー病の早期診断 - ベッドサイドの神経心理学 - 」

池田 学 (愛媛大学医学部 神経精神医学教室)

2) 「MCI の MRI および核医学診断」

石井一成 (兵庫県立姫路循環器病センター 放射線科)

3) 「CSF バイオマーカー」

浦上克哉 (鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座環境保健学分野)

10月3日(金)第1日目 口演 (コンベンションホール)

アミロイド1 (9:35 ~ 10:02)

座長: 岩坪 威 (東京大学大学院薬学系研究科 臨床薬学)

- O1-01 アルツハイマー脳老人斑における CLAC 蛋白蓄積の特異性に関する免疫組織化学的検討
東京大学大学院薬学系研究科 生命薬学専攻臨床薬学教室 坂倉 智子
- O1-02 アストロサイトによるベータアミロイドペプチドの取り込みと LRP
滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 遠山 育夫
- O1-03 アルツハイマー病の病態における細胞内小胞体貯留 A β /APP の果たす役割
東北大学大学院医学系研究科 病態神経学分野 辛 龍雲

アミロイド2 (10:02 ~ 10:29)

座長: 田中稔久 (大阪大学大学院医学系研究科 精神医学)

- O1-04 アルツハイマー病における細胞内 A β 42 の分子病理
九州大学大学院医学研究院 脳研神経内科 大八木保政
- O1-05 A 受容体としての p75 neurotrophin 受容体の神経細胞死誘導機構
慶應義塾大学医学部 薬理学教室 橋本祐一
- O1-06 タウ TG マウスにおける Abeta による GSK-3beta の活性化とシナプス変化について
理化学研究所脳科学研究センター アルツハイマー病研究チーム 崔 得華

診断マーカー (CSF・画像) (15:00 ~ 15:27)

座長: 森 啓 (大阪市立大学医学部 老年医学研究部門脳神経系分野)

- O1-07 アルツハイマー病診断マーカーとしての髄液中 WGA 結合糖たんぱく質の有用性
鳥取大学医学部 生体制御学 谷口美也子
- O1-08 新規化合物 BF-168 のアミロイドイメージング用プローブとしての有効性の検討
ビーエフ研究所 岡村信行
- O1-09 脳アミロイドの画像化を目的とした新しい PET プローブの開発 - プローブ候補である
BF-177、-178、-179 の老人斑結合性とマウスにおける脳移行性の検討 -
ビーエフ研究所 末元隆寛

画像・生理1 (15:27 ~ 15:54)

座長: 羽生春夫 (東京医科大学 老年病科)

- O1-10 脳血流 SPECT によるアルツハイマー型痴呆のドネペジル反応性の検討: 新しい画像解析ソフト eZIS を用いて
東京都立荏原病院 神経内科 長尾毅彦
- O1-11 アルツハイマー病の精神症状に対するドネペジルの効果予測
京都大学医学部附属病院 地域ネットワーク医療部 田中 誠
- O1-12 Probable Dementia with Lewy Bodies の SPECT - 臨床像との対比 -
大阪医科大学 第一内科 杉野正一

画像・生理2 (15:54 ~ 16:21)

座長: 荒井啓行 (東北大学医学部老年科)

- O1-13 アルツハイマー病における微小出血
東京医科大学 老年病科 羽生春夫
- O1-14 アルツハイマー病の患者における MRI による海馬面積の検討
大阪市立弘済院附属病院 伊藤和博
- O1-15 高齢者認知機能と脈波速度に関する検討.
鳥取大学 脳神経内科 楠見公義

10月3日(金)第1日目 ポスター (小展示ホール)

(16:25 ~ 17:25)

- P1-01 実験的頭部外傷ラット脳の慢性期におけるアミロイド 蛋白の定量 - 対照群との比較検討を含めて -
筑波大学臨床医学系 神経内科 松野佐好子
- P1-03 Beta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE1) 抗体の作成とヒト脳における BACE1 の解析
筑波大学臨床医学系 神経内科 原田祐嗣
- P1-05 アルツハイマーアミロイド前駆体タンパク細胞内ドメインの産生は セクレターゼ切断による C 末断片に依存
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究部門 亀谷富由樹
- P1-07 -Cleavage と -cleavage の相互関係
東京大学大学院医学系研究科 神経病理学 佐藤 徹
- P1-09 APH-1 が セクレターゼ複合体の形成と活性に果たす役割
東京大学大学院薬学系研究科 臨床薬学教室 鶴岡牧子
- P1-11 プレセニリン 1 の細胞接着に与える影響の検討
京都大学医学部 神経内科 植村健吾
- P1-13 孤発性タウオバシーにおける 3 リピータウと 4 リピータウの発現
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学 梅田ゆり
- P1-15 N279K 変異トランスジェニックマウス(SJLB)と微小管結合部位の立体構造 (報告 2)
神戸大学 パイオシグナル研究センター 谷口泰造
- P1-17 APP 細胞外領域に結合するタンパクの探索ならびに C 末断片による細胞死
株式会社ビーエフ研究所 山田 孝
- P1-19 A 1-42 によって誘導される神経毒性に対する A 1-40 の細胞保護作用の検討
国立療養所中部病院長寿医療研究センター 痴呆疾患研究部 Zou Kun
- P1-21 神経細胞死抑制因子 Humanin によるアルツハイマー病関連刺激 -amyloid で誘導される健忘の改善
慶應義塾大学医学部 薬理学教室 田島裕久
- P1-23 リチウムによるカスパーゼ阻害蛋白発現への影響
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学 田中稔久
- P1-25 星状膠細胞内の Lewy 小体形成: 免疫電顕による証明
国立精神・神経センター 武蔵病院 臨床検査部 有馬邦正
- P1-27 紀伊半島の ALS/パーキンソン痴呆複合に出現するタウ蛋白の各種抗リン酸化タウ抗体による免疫組織化学的検討
三重大学医学部 神経内科 小久保康昌
- P1-29 痴呆を伴う筋萎縮性側索硬化症 (ALS + D) の不全型は存在する: 痴呆を有さず海馬歯状回コピキチン陽性細胞内封入体を有する 5 剖検例の臨床病理学的研究
都立松沢病院 検査科 土谷邦秋
- P1-31 ALS と運動系外封入体を伴った初老期前頭側頭型痴呆: 1 剖検例の報告
青森県立保健大学 健康科学部 吉村教阜
- P1-33 アミロイドアンギオパチーと血管周囲のタウ病変の関係について - アミロイドアンギオパチーを伴う老年痴呆の 2 剖検例の神経病理学的検討
横浜市立大学医学部 精神医学教室 内門大丈
- P1-35 アルツハイマー病におけるミトコンドリア型アルデヒド脱水素酵素の多型と過酸化脂質
筑波大学臨床医学系 神経内科 玉岡 晃
- P1-37 百寿者の認知機能と ABCA1 遺伝多型の関連について
慶應義塾大学医学部 老年内科 新井康通
- P1-39 ヒト髄液中 total ApoE/ ApoE4 分別定量法の有用性
信州大学医学部 第三内科 徳田隆彦

- P1-41 大脳基底核変性症 (CBD), 進行性核上性麻痺 (PSP) および Alzheimer 型痴呆 (DAT) の髄液
アミロイド 蛋白 (A_β 42) と tau 蛋白 (tau) の検討
金沢大学大学院医学系研究科 脳病態医学講座脳老化神経病態学
野口もえ子
- P1-43 痴呆症の死後脳におけるムスカリン性アセチルコリン受容体の GTP 感受性高親和性アゴニスト結合について
横須賀市立市民病院 精神科
塩崎一昌
- P1-45 大細胞性基底核破壊ラットの Statistical Parametric Mapping (SPM99) によるブドウ糖代謝の検討
京都大学医学研究科附属高次脳機能総合研究センター 脳機能イメージング
井上 学

10月4日(土)第2日目 口演 (コンベンションホール)

- 臨床 1 (9:20 ~ 9:47)
座長: 本間 昭 (東京都老人総合研究所)
- O2-16 アルツハイマー型痴呆早期発見のための簡易スクリーニング法の検討
鳥取大学医学部保健学科 生体制御学
浦上克哉
- O2-17 Mini-Dementia scale の初期痴呆患者への適用について
富山医科薬科大学医学部 精神神経医学教室
加藤 奏
- O2-18 痴呆の早期発見に有用な指標の検討
杏林大学医学部 高齢医学
町田綾子

- 臨床 2 (9:47 ~ 10:14)
座長: 山田達夫 (福岡大学医学部 内科学第五教室)
- O2-19 痴呆の問題行動と介護負担 - 物忘れ外来における高齢者総合的機能評価を用いた検討 -
杏林大学医学部 高齢医学科
鳥羽研二
- O2-20 認知障害の程度と機能性尿失禁出現の検討
介護老人保健施設まほろばの郷
浜 達哉
- O2-21 三重県における「痴呆」での地域福祉権利擁護事業から成年後見制度への移行の問題点
三重大学医学部附属病院 医療福祉支援センター
成田有吾

- プレセニリン (13:40 ~ 13:58)
座長: 西村正樹 (滋賀医科大学 分子神経科学研究センター)
- O2-22 Presenilin-1 新規ミスセンス変異をしめす痙性対麻痺を伴う若年性アルツハイマー病の症例解析
大阪市立大学医学部 老年科・神経内科
嶋田裕之
- O2-23 特異的ガンマ阻害剤を用いたプレセニリン複合体の解析
新潟大学脳研究所 神経内科
池内 健

- タウ (13:58 ~ 14:34)
座長: 高嶋明彦 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
- O2-24 ピック小体内のタウエピトープの三次元的観察
東京都神経科学総合研究所 神経病理
内原俊記
- O2-25 線維化タウの生化学的解析
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究部門
谷口小百合
- O2-26 R406W FTDP-17 におけるタウの異常リン酸化機構: SAPK/JNK の関与
理化学研究所 脳科学総合研究センター
楯林義孝
- O2-27 ユビキチン・プロテアソームを介したタウ蛋白分解機構
理化学研究所 脳科学総合研究センター
村山美由紀

シヌクレイン (14:34 ~ 15:10)

- 座長：長谷川成人 (東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学部門)
- O2-28 線維化 -synuclein 結合分子の検索
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究部門 増田雅美
- O2-29 線維化 -synuclein の *in vitro* コピキチン化
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究部門 野中 隆
- O2-30 Synucleinopathy 患者脳に蓄積した -synuclein のコピキチン化部位の蛋白化学的同定
東京大学大学院薬学系研究科 臨床薬学 藤原英雄
- O2-31 ドパミンニューロン特異的に -シヌクレインを発現するトランスジェニック線虫の作出と解析
東京大学大学院薬学系研究科 臨床薬学 桑原知樹

リスクファクター・脳バンク (15:10 ~ 15:46)

- 座長：浦上克哉 (鳥取大学医学部保健学科 生体制御学)
- O2-32 アルツハイマー病患者脳におけるミトコンドリア呼吸鎖酵素複合体形成に必須な MIRT1 欠損
---- アルツハイマー病におけるエネルギー代謝低下の一原因
日本医科大学大学院 加齢科学系専攻細胞生物学分野 太田成男
- O2-33 ミトコンドリア型アルデヒド脱水素酵素欠損による酸化ストレスの亢進と老年疾患
日本医科大学大学院 加齢科学系専攻細胞生物学分野 大澤郁朗
- O2-34 255 割検例における APOE ゲノタイプと痴呆性疾患との相関
福祉村病院 長寿医学研究所 赤津裕康
- O2-35 東京都高齢者ブレインバンクの創設
東京都老人総合研究所 老化臨床神経科学 (神経病理) 村山繁雄

治療 (15:46 ~ 16:22)

- 座長：朝田 隆 (筑波大学臨床医学系 精神医学)
- O2-36 メラトニンはアルツハイマー病治療薬として有望である
岡山大学大学院医歯学総合研究科 神経病態内科学 松原悦朗
- O2-37 鉄剤併用療法はアルツハイマー病治療に有用である
今川クリニック 精神科 今川正樹
- O2-38 デイケアにおける任意選択性作業療法の効果
介護老人保健施設まほろばの郷 山田思鶴
- O2-39 痴呆症へのアロマセラピーの有用性の検討
鳥取大学医学部保健学科 生体制御学 綱分信二

10月4日(土)第2日目 ポスター (小展示ホール)

- (16:30 ~ 17:30)
- P2-02 ラットおよびカニクイザル・アストログリア単独培養系における対 A 反応性の種差
東京大学大学院農学生命科学研究科 実験動物学教室 木村展之
- P2-04 アミロイドの新しい凝集モデル
京都大学大学院農学研究科 食品生物科学専攻生命有機化学研究室 村上一馬
- P2-06 Urea gel を用いた細胞内 A の分析
東京大学大学院医学系研究科 神経病理学 育 悦
- P2-08 アミロイド タンパク質 40、42 産生機序： CTF に対する 切断部位の変化がアミロイド
タンパク質の分子種を決定するか？
東京大学大学院医学系研究科 神経病理学 舟本 聡
- P2-10 新規膜タンパク Adoplin とプレセリンの関連性の解析
国立精神・神経センター神経研究所 疾病研究第6部 斎藤伸哉

- P2-12 Presenilin-1 の切断プロセッシングを抑制する変異 - ランダム変異導入スクリーニングによる検討 - (続報)
滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 中谷嘉文
- P2-14 タウタンパク質凝集機序の解析
理化学研究所脳科学総合研究センター アルツハイマー病研究チーム 前田純宏
- P2-16 FTDP-17(S305N, N279K)における tau の蓄積と DNA 断片化の検討
島根医科大学 病理学第 2 講座 飯島正明
- P2-18 神経細胞死における A 結合性 HSPG グリピカン-1 の関与について
国立療養所中部病院 長寿医療研究センター 渡辺哲史
- P2-20 アミロイド 蛋白のアポトーシス阻害蛋白発現への影響
大阪大学大学院医学系研究科 ポストゲノム疾患解析学講座プロセッシング異常疾患分野 山森英長
- P2-22 アルツハイマー病侵害刺激による神経細胞死を抑制する因子 Humanin の活性発揮に必須の条件
慶應義塾大学医学部 薬理学教室 千葉知宏
- P2-24 神経変性疾患における細胞死の形態学的観察
東京都精神医学総合研究所 老年期精神疾患研究部門 下村洋子
- P2-26 タウオパシーにおける異常蓄積タウ蛋白除去の観察
東京都精神医学総合研究所 老年期精神疾患研究部門 池田研二
- P2-28 孤発性 Creutzfeldt-Jakob 病の臨床病理学的研究: 39 例の検討から
名古屋大学医学部 神経内科 岩崎 靖
- P2-30 下肢の痙縮・痴呆で発症, 経過中, パーキンソニズムを呈し, 軽度の脳内石灰化がみられた 1 例
日本大学医学部内科学講座神経内科学部門 河西竜太
- P2-32 進行性皮質下グリオシスが疑われた一症例 - 臨床的、病理学的考察 -
神戸大学大学院 精神神経科学分野 清水光太郎
- P2-34 アミロイドアンギオパチーを伴う早期アルツハイマー病変の病理学的検討
東京都精神医学総合研究所 老年期精神疾患研究部門 秋山治彦
- P2-36 BDNF (脳由来神経栄養因子) 遺伝子多型とアルツハイマー病の関連の検討
京都大学医学研究科 先端領域融合医学研究機構 川又 純
- P2-38 アルツハイマー型痴呆症における Human Aph-1 alpha, Aph-1 beta, PEN2 遺伝子変異のスクリーニング
鳥取大学医学部 脳神経内科 涌谷陽介
- P2-40 APP 強発現マウス脳における脳特異的 ApoE 受容体 2 の局在
順天堂大学脳神経内科 本井ゆみ子
- P2-42 プリオン病早期診断における尿中プロテアーゼ抵抗性蛋白解析の有用性に関する検討
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 神経感覚薬理学 古川ひさ子
- P2-44 タウオパシー動物モデル (PrPT44) におけるビタミン E の効果についての検討
岡山大学大学院医歯学総合研究科 精神神経病態学 中島華枝
- P2-46 超高齢者のアルツハイマー型痴呆患者の認知機能, 行動心理学的症候
国立下総療養所 臨床研究部 堀 宏治